

話し言葉と書き言葉

留學生のリンが、ノートに何かを書いています。

ハル リン、何を書いているの？

リン 明日提出する課題です。ちょうど書き終わったところなんです。読んでみてもらえませんか。

こないだのテストで、なんでまちがったかわかんないところがあつたんで、友達に教えてつて頼んだけど、わからないっぽいので、先輩に質問しちゃいました。次は自分で調べなきゃって思ってるんです。じゃないと力にならないし。でも、こんなふうに誰かにきくのも勉強になりました。

ハル ……ううん、この書き方だと書き直しかも。

リン えっ！ なんてですか？ アキもそう思いますか？

アキ そうだね。リンは日本語の本をたくさん読んで

いるのに、なんでこうなったんだろう。

リン 本の言葉は難しいです。だから、いつも使う言葉で書いたんですが……。

ハル 書き言葉は話し言葉と違うから、使い分けているんだよ。例えば「なんて」は、「なぜ」とか「どうして」って書くんだよ。

アキ 「わかんない」は「わからない」ね。「しちゃう」や「じゃない」も書くときには使わないな。
リン 書くときには、いろいろ気をつけなきゃいけないですね。書き直すので、ほかにも教えてください。

リンの書いた文章を、書き言葉に直してみよう。



↓ P 281 へ